

登録団体概要書

1 団体名・活動分野・自己PR（※各項目の記載枠サイズは、適宜加工してください。）

(1)団体名	浜松子ども劇場
(2)種類	<input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人 <input checked="" type="checkbox"/> 任意団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(3)主な活動分野	<input type="checkbox"/> 福祉 <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> その他の社会貢献に係る分野（ ）
(4)自己PR・アピールポイント	浜松子ども劇場は子育ての会です。大人は我が子とその仲間たちも見守り、育ち合います。観劇を通して親子や友だちとのコミュニケーションが強くなります。遊びの中から子どもたちが人生に必要な力を学べるよう、いろいろな活動を通して支え合い、見守る会です。

2 活動について

(1)これまでの主な活動実績	1973年に全国で77番目の子ども劇場として「子どもに夢を!たくましく豊かな創造力を!!」という理念の元、発足して、2023年、50周年を迎えました。年に3~4本の演劇を親子で観て、子どもまつり、キャンプなどの自主活動を行っています。
(2)団体の目的 (定款等に記載された目的)	優れた舞台芸術を観る中で、親と子が感情をこめて話し合える場を作る。子どもたちの自主性、創造力を育て、明るい豊かな心を育てる。
(3)団体の活動・業務(事業活動の概要)	・例会(子どものために作られた演劇、音楽、舞踊等)をみんなで鑑賞する。 ・自主活動(観劇以外の活動として)子どもまつりなどの遊び会、キャンプ、芋掘り(焼き芋会)、餅つき、流しそうめんなどいろいろな体験ができる活動を行っている。
(4)現在特に力を入れている事業①	①現在の会員に向けては、コロナ対策で例会(舞台鑑賞)活動は、創造団体(劇団)との交流、触れ合いを避けていたが、親子がより育ち合う場を作るために、事前事後の活動として、交流会、講演会、ワークショップなどを取り入れて充実をはかりたい。 自主活動では、幼児から大人までの異年齢での交流ができ、自然に触れ合いながら仲間作りができるように、劇場畑での収穫体験、事前事後(みるまえ会、みたあと会)に連動した遊び会などは、会員からの案も募っている。 2023年度、50周年記念事業として、50周年記念誌制作に取り組んでいる。
(4)現在特に力を入れている事業②	②会員以外へ、「浜松子ども劇場」を知ってもらう方法として、例会(舞台鑑賞)や自主活動に会員の子どもの友だちを誘ったり、親が友人を誘う他に、ブログにて発信、インスタの活用、あいホール図書コーナーにて活動の紹介展示、浜松市子育て情報サイトぴっぴへのイベント掲載、浜松市や教育委員会後援の例会開催時には、協働センターへのチラシ配付、浜松市文化振興財団ホームページはまかる NEO への掲載、子育て支援ひろばや図書館などへのチラシの配布に積極的に取り組んでいる。

(5)4の事業に関する地域の課題・目的(必要性)	<p>(地域の課題) 現代の子どもたちには「自由に遊べる居場所」「コミュニケーションの機会」「感情をゆり動かす機会」が不足しているように思われる。学校や幼稚園などで観劇のカリキュラムも減っているようだ。</p> <p>(目的・必要性) 子どもたちが優れた舞台芸術にふれる機会を増やし、また、多くの体験をすることで、感性を磨き、共感性、社会性、コミュニケーション力を持つ、心豊かな子どもに育てていく必要がある。</p>
(6) 4の事業の目標と成果の確認方法	<p>(目標) ①活動を通して、親子で同じ話題を共有し話し合ったり、子どもの発言や行動を報告し合い、子どもたちの成長を見守りたい。 ②会員外のより多くの人に参加してもらえようお知らせ方法を工夫し、参加しやすい例会、自主活動を作りたい。</p> <p>(成果の確認方法) ①活動後にアンケートを取ったり、舞台鑑賞後みたあと会を開いたり、交流の場を作っている。→子どもの変化を伝え合って、成長を見守る。 ②何で子ども劇場を知って参加したのか、また、参加後の感想を出してもらい、次の活動へ繋げていく。会員外の参加者数や問合せ先の分析、活動後の入会者の数の把握。</p>
(7) 4の事業に関する今後の方向性・ビジョン	<p>一回限りの体験で終わらせてしまうのではなく、仲間づくりの観点からも継続して行くことが重要なため、3歳以上18歳未満は、親子で参加する会員制としている。</p> <p>(4)①については、親子がより育ち合う場を作るために、舞台鑑賞の事前事後の活動として、創造団体(劇団)との交流会、講演会、ワークショップなどを行っていきたい。自主活動の子どもまつりなどの遊び会や畑での収穫などの活動では、幼児から大人までの異年齢での交流ができ、自然に触れ合いながら仲間作りができるように体験の場を増やしていきたい。</p> <p>(4)②については、どなたでも、一回、3歳以上ひとり3,200円の観劇料で舞台鑑賞していただいて、その料金で希望する方はそのまま入会できるシステムを導入していることとお誘いチラシ等で周知していく。また、観劇は市や教育委員会からの後援を得ることで、協働センターなどにチラシ配付ができ、それによって広く周知され、会員以外の一般の方が例会(舞台鑑賞)を体験する機会が増え、会員増に繋がるようにしていきたい。また、舞台鑑賞の事前事後(みるまえ会、みたあと会)に連動した遊び会や低学年向け遊び会などの開催を浜松子育てサイトぴっぴへのイベント掲載、インスタ等で情報発信し、また、前回例会(舞台鑑賞)や自主活動、遊び会に参加してくれた方には積極的に呼びかけていく。</p>

3 他の組織等からの支援の実績と内容

(1) 助成金・物品等、他の組織から受けた支援の実績	<p>※直近2か年度分の実績を記載。 R3年3月18日文化芸術継続助成金288,000円 R5年5月8日静岡県教育委員会「寺子屋事業助成金」40,000円</p>
----------------------------	---

(2) 他 の NPO・市民活 動団体との 協働の実績	※協働した団体名と実施内容を簡潔に記載。
(3) 企業等と の協働の実 績	※協働した団体名と実施内容を簡潔に記載。
(4) 行政との 協働の実績	※協働した団体名と実施内容を簡潔に記載。

4 情報公開について

(1) 活動内容 の報告方法	<input type="checkbox"/> 団体のホームページを利用 <input checked="" type="checkbox"/> ブログを利用 <input type="checkbox"/> ツイッター・フェイスブックを利用 <input type="checkbox"/> 活動報告会を実施 <input type="checkbox"/> 現場見学会を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他（インスタグラムを利用、あいホールにて団体紹介掲示）
(2) 寄附を受 けた場合、寄 附者への活 動報告方法	<input checked="" type="checkbox"/> 実施活動の報告書を送付 <input checked="" type="checkbox"/> 会報等を送付 <input type="checkbox"/> メールマガジンを送付 <input type="checkbox"/> 活動報告会へ招待 <input type="checkbox"/> 活動現場の見学会へ招待 <input checked="" type="checkbox"/> その他（観劇(例会)に招待)

5 寄附金募集方法・計画（※適宜表を追加してご記入ください。）

寄附金の募集方法	
一般市民、企業	
寄附金の募集計画	
対象	子どもの健全育成に協力したいとお考えの方
目標寄附額	200,000円（1事業年度間）
寄附金の 使 途	舞台鑑賞会(例会)開催費、事前(みるまえ会)事後(みたあと会)の活動開催費、自主活動の運営費、公演等のお知らせのチラシ作成、印刷
寄附で できる事	10万円あれば、創造団体(劇団)から講師を呼んで講演会、ワークショップや小さめの公演など開催できます。 5万円あれば、親子で参加して体験できるイベントや遊びの会などを開催できます。